

成果の説明書

(氏名) 梅田宙	(学部)経済学部
1 重要事項 【研究】 ①刊行物 (1)論文 ・平井裕久・飯島康道・奥倫陽・梅田宙・三木僚祐(2024)「わが国企業における予算制度の実態調査報告書」『産業経理』Vol.84, No. 2, pp.136-155。 ・梅田宙(2024)「コロナ禍における BSC の役立ち—2 病院の事例に基づく考察—」『日本知的資産経営学会』Vol.10, pp.52-64。 ②口頭発表 ・梅田宙「スコアカードによる人的資本の管理—管理会計の視点からの考察—」国際会計研究学会 2024 年 9 月 29 日 ③未刊行の原稿 ・梅田宙・藤井晃子(2025)「コロナ禍における BSC を活用した病床転換—名古屋大学医学部附属病院看護部のケース—」『医療バランスト・スコアカード研究』Vol.21 投稿済み ・梅田宙・山口弘子(2025)「戦略ストーリーを活用した BSC —コロナ禍における名古屋掖済会病院看護部のケース—」『医療バランスト・スコアカード研究』Vol.21 投稿済み ・(2025)「BSC と HR スコアカードの関連性」(国際会計研究学会) ・(2025)「ホワイトカラーの生産性向上と管理会計」(日本管理会計学会産学連携) 【教育】 次年度より企業と会計（再履修クラス）が完全オンデマンド化されるので、動画教材の作成を行った。レポート課題を課し添削を行い、全受講生にフィードバックした。また、課題提出の際に授業に関する質問欄を設けた。 ゼミは、テキストの輪読、経済紙や新聞を活用した企業のケース分析、卒業論文の指導などを行った。課外活動では、ゼミ合宿を行い、日経ストックリーグに参加した。またオンライン形式でインゼミを実施した。	
2 その他の事項 ・日本知的資産経営学会 学会賞（奨励賞）受賞「日本の上場企業の BSC 導入事例の整理と考察—公表資料に基づく分析—」, 2023 年 11 月掲載。 ・日本知的資産経営学会 理事 学会誌の J-stage 搭載作業 ・日本医療バランスト・スコアカード研究学会 監事 ・『日商簿記検定 2 級模擬試験問題集 2024 年度版』実教出版 工業簿記作問・校閲	
3 次年度以降の計画・抱負 【研究】 ・BSC 活用の実態調査研究を進めていく ・渋谷栄一と管理会計の調査 【教育】 ・講義：過年度資料をベースとしつつ、内容を更新する。 ・ゼミ：輪読を継続するとともに今年度も他大学とのインゼミでの報告を目指す。	